

# 平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年5月11日

上場取引所 大

上場会社名 助川電気工業株式会社  
 コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百目鬼 孝一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小滝 理  
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日 配当支払開始予定日

TEL 0293-23-6411  
 平成24年6月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年9月期第2四半期の業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	2,072	7.4	125	68.3	124	75.7	55	21.9
23年9月期第2四半期	1,929	—	74	—	70	—	45	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第2四半期	8.26	—
23年9月期第2四半期	6.77	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	6,068	3,586	59.1
23年9月期	6,343	3,536	55.7

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 3,586百万円 23年9月期 3,536百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	8.00	—	4.00	12.00
24年9月期	—	8.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	4.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年9月期の業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,765	△4.5	176	1.2	168	2.1	91	53.1	13.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期2Q	6,710,000 株	23年9月期	6,710,000 株
24年9月期2Q	46,667 株	23年9月期	46,171 株
24年9月期2Q	6,663,713 株	23年9月期2Q	6,666,725 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響からの持ち直しの動きが見られたものの、原子力発電について方向性が定まらない上、海外経済の減速及び円高の影響等もあり厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社におきましては、従来、原子力関連に重点的に配分していた経営資源を、各種の分野へ適用することにより、社内の生産体制の最適化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は20億7千2百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は1億2千5百万円(前年同期比68.3%増)、経常利益は1億2千4百万円(前年同期比75.7%増)、四半期純利益は、5千5百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連事業におきましては、原発事故の影響により、原子力関連製品が低調に推移したため、売上高9億9千6百万円(前年同期比18.5%減)、セグメント利益(営業利益)1億6千4百万円(前年同期比3.0%減)となりました。

産業システム関連事業につきましては、液晶業界向けの熱電対・ヒータ等が比較的好調に推移したことに加え、液晶パネル製造装置向け基板加熱ヒータおよび研究機関向けの超高真空をつくり出すためのベーキングヒータ等の大口物件があり、売上高9億2千9百万円(前年同期比61.1%増)、セグメント利益(営業利益)8千2百万円(前年同期比42.4%増)となりました。

その他事業につきましては、食関連分野が順調に推移したため、売上高1億4千7百万円(前年同期比13.5%増)、セグメント利益(営業利益)1千7百万円(前年同期は金属装飾板事業撤退に伴う費用が発生したため6百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産・負債及び純資産の部

資産は、平成23年9月期末に比べ、現金及び預金の増加(132百万円)があったものの、仕掛品の減少(△158百万円)、受取手形及び売掛金の減少(△154百万円)および減価償却の進行等に伴う有形固定資産残高の減少(△50百万円)等により2億7千5百万円減少し、60億6千8百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金の減少(△122百万円)等により3億2千4百万円減少し、24億8千2百万円となりました。

純資産は、当期純利益の計上(55百万円)等により4千9百万円増加し、35億8千6百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて1億3千2百万円増の10億9千7百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、2億3千3百万円(前年同期比30.8%減)となりました。これは主に、仕入債務の減少(△122百万円)があった反面、売上債権の減少(154百万円)、たな卸資産の減少(146百万円)、税引前四半期純利益の計上(124百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、3千1百万円(前年同期比 43.0%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出(△28百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、6千9百万円(前年同期比 33.5%減)となりました。これは主に、借入金の返済による支出(△43百万円)によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の通期の業績予想については、「平成23年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」(平成23年11月11日付)および本日公表した業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産の計算に使用される法定実効税率は、一時差異等に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年9月30日まで 40.0%

平成24年10月1日から平成27年9月30日 37.8%

平成27年10月1以降 35.4%

この税率の変更により繰延税金資産の金額が15,681千円減少し、当第2四半期累計期間に費用計上された法人税等調整額は13,523千円、その他有価証券評価差額金は2,158千円、それぞれ増加しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	965,387	1,097,982
受取手形及び売掛金	1,783,222	※2 1,629,032
商品及び製品	126,398	130,868
仕掛品	437,553	279,122
原材料及び貯蔵品	203,129	210,477
その他	102,947	59,732
貸倒引当金	△6,720	△6,720
流動資産合計	3,611,916	3,400,495
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	669,017	646,157
土地	884,958	884,958
その他(純額)	309,628	281,692
有形固定資産合計	1,863,604	1,812,808
無形固定資産		
	37,525	36,956
投資その他の資産		
その他	850,399	836,286
貸倒引当金	△19,579	△17,779
投資その他の資産合計	830,820	818,507
固定資産合計	2,731,949	2,668,272
資産合計	6,343,866	6,068,768
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,493	※2 442,717
短期借入金	1,240,000	1,240,000
賞与引当金	73,420	71,732
その他	460,094	346,750
流動負債合計	2,339,008	2,101,199
固定負債		
長期借入金	85,982	59,644
退職給付引当金	358,609	301,744
その他	23,874	20,084
固定負債合計	468,466	381,473
負債合計	2,807,475	2,482,673

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,531,531	1,559,906
自己株式	△30,660	△30,814
株主資本合計	3,586,280	3,614,500
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△49,889	△28,406
評価・換算差額等合計	△49,889	△28,406
純資産合計	3,536,390	3,586,094
負債純資産合計	6,343,866	6,068,768



(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
売上高	1,929,474	2,072,898
売上原価	1,505,919	1,591,776
売上総利益	423,554	481,122
販売費及び一般管理費	※1 348,695	※1 355,129
営業利益	74,858	125,992
営業外収益		
受取利息	2,092	2,621
受取配当金	1,515	1,790
その他	5,137	6,530
営業外収益合計	8,745	10,942
営業外費用		
支払利息	11,199	10,259
その他	1,526	2,169
営業外費用合計	12,726	12,428
経常利益	70,878	124,506
特別利益		
固定資産売却益	8,030	—
債務保証損失引当金戻入額	3,000	—
その他	600	—
特別利益合計	11,630	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,834	—
特別損失合計	4,834	—
税引前四半期純利益	77,673	124,506
法人税、住民税及び事業税	20,300	17,000
法人税等調整額	12,222	52,476
法人税等合計	32,522	69,476
四半期純利益	45,151	55,030

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	77,673	124,506
減価償却費	69,856	57,830
貸倒引当金の増減額(△は減少)	51	△1,800
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,231	△1,688
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△7,733	△56,864
受取利息及び受取配当金	△3,607	△4,412
支払利息	11,199	10,259
有形固定資産除売却損益(△は益)	△8,030	—
売上債権の増減額(△は増加)	170,130	154,189
たな卸資産の増減額(△は増加)	42,422	146,611
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,478	△122,776
前受金の増減額(△は減少)	1,677	△99,154
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,834	—
その他	25,356	6,801
小計	353,122	213,502
利息及び配当金の受取額	3,610	4,411
利息の支払額	△11,150	△10,102
法人税等の支払額	△10,976	—
法人税等の還付額	—	23,510
その他	3,611	2,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	338,218	233,884
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△2,133	△6,975
有価証券の売却による収入	4,080	3,630
有形固定資産の取得による支出	△79,507	△28,702
有形固定資産の売却による収入	25,704	—
無形固定資産の取得による支出	△4,535	△1,125
貸付けによる支出	—	△460
貸付金の回収による収入	1,140	2,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,251	△31,473
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,200,000	1,200,000
短期借入金の返済による支出	△1,200,000	△1,200,000
長期借入金の返済による支出	△43,006	△43,006
自己株式の取得による支出	△2,061	△154
自己株式の売却による収入	26	—
配当金の支払額	△60,021	△26,655
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105,062	△69,815
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	177,903	132,595
現金及び現金同等物の期首残高	888,095	965,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,065,999	※ 1,097,982

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,222,666	576,790	1,799,456	130,017	1,929,474	—	1,929,474
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,222,666	576,790	1,799,456	130,017	1,929,474	—	1,929,474
セグメント利益又は損失(△)	170,037	58,155	228,193	△6,251	221,942	△147,083	74,858

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま  
す。

2 セグメント損益の調整額△147,083千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告  
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	996,254	929,125	1,925,380	147,517	2,072,898	—	2,072,898
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	996,254	929,125	1,925,380	147,517	2,072,898	—	2,072,898
セグメント利益	164,857	82,811	247,668	17,915	265,584	△139,591	125,992

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま  
す。

2 セグメント損益の調整額△139,591千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告  
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

##### (1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	961,595	84.3
産業システム関連事業	832,883	135.9
その他	3,035	18.8
合計	1,797,513	101.6

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (2) 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,317,725	175.7	1,308,030	118.9
産業システム関連事業	583,594	80.6	288,548	59.5
その他	3,035	19.6	—	—
合計	1,904,355	127.9	1,596,579	100.7

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (3) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	996,254	81.5
産業システム関連事業	929,125	161.1
その他	147,517	113.5
合計	2,072,898	107.4

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)シンワバネス	54,921	2.8	257,441	12.4
独立行政法人日本原子力研究開発機構	244,847	12.7	217,242	10.5
(株)日立製作所	197,008	10.2	192,995	9.3
日立GEニュークリア・エナジー(株)	251,477	13.0	155,795	7.5

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。